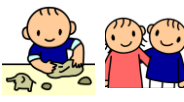
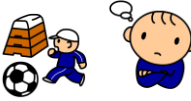


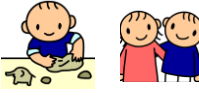




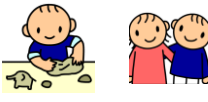


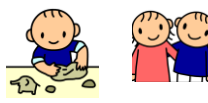




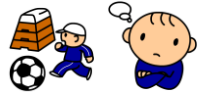






9月トリアだより

9月の活動

| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|--|--|--|--|--|
| 2 感触・ルール  スモック | 3 運動 認知課題  | 4 音楽  【早降園日】 | 5 屋外・手指  帽子 | 6 感触・ルール  スモック | 7 音楽  |
| 9 運動 認知課題  | 10 音楽・絵画  スモック | 11 屋外・手指  帽子 | 12 感触・ルール  スモック | 13 運動 認知課題  | 14 休み |
| 16 休み (敬老の日) | 17 屋外・手指  帽子 | 18 感触・ルール  スモック | 19 運動 認知課題  | 20 音楽  【早降園日】 | 21 親子療育  【石橋記念公園】 |
| 23 休み (振替休日) | 24 感触・ルール  スモック 【避難訓練】 | 25 運動 認知課題  | 26 音楽・絵画  スモック | 27 屋外・手指  帽子 | 28 休み |
| 30 ルール お楽しみ会  |  | | | | |

※専門職の来所予定日

公認心理師(松本):6日(金)18日(水)

言語聴覚士(永山):2日(月)3日(火)12(木)13日(金)20日(金)24日(火)

理学療法士(樋口):4日(水)10日(火)19日(木)27日(金)

作業療法士(大平):5日(木)11日(水)13日(金)17日(火)21日(土)



※当日のキャンセル連絡は、8時45分までに連絡をお願い致します。8時45分以降の連絡になりますと昼食代(297円)が発生します。

- ・降園時の引き継ぎを13時30分頃より開始しています。13時45分までに来所されない場合は、ご連絡させていただきます。
- ・活動時間確保の為、9時50分～10時15分までにご登園下さい。給食準備の為、10時15分までに登園されない際は、ご連絡させていただきます。
- ・下着(パンツ)の貸し出しがあった際は、未使用の物を返却して頂きますよう、よろしくお願い致します。
- ・トイレトレーニングを行っている方は、トレーニングセット(パンツ、ズボン、Tシャツ、肌着、ビニール袋)を袋にまとめて準備をしていただきますよう、お願い致します。着替えた衣類を入れる袋を、必ず持たせて下さい。(スーパーのビニール袋等で構いません。)



子どもたちの良き理解者になる

もう40年以上前になりますが、私は東京の養護学校(現在は特別支援学校)の中学部教員として赴任しました。当時の教育環境は、現在のような充実した教材や教具等はなく、一人一人の子どもの実態に応じた手づくり教材でした。教材は日々の実践をもとに、子どもたちから学び、保護者から教えていただきながらの製作でした。このような経験により、障害のある子どもとの「人と人の関係」を学び、「心と心が通う受容的交流」の大切さを学んだと思っています。

そのことは、一人一人の子どもたちの近くで寄り添う人たちの、かかわり方が直接的であろうと間接的であろうと、子どもたち一人一人の障害の状態をしっかりと理解し、良き理解者になることでした。子どもたちは、相手が自分のことをよく理解してくれているかどうかを、しっかりと見ています。そして、よき理解者に寄り添われることで、子どもたちは情緒的に安定して、もって生まれた能力をしっかりと表現しながら、今日という毎日を幸福(well-being)に生きることができるとおもいます。

キルケゴールは、「その人が理解していることを、理解することが大切だ」と言っています。子どもたちが、自分の持てる力を十分発揮して安定して日々過ごしていく為には、良き理解者がいる環境が大切です。

子どもたちが安心して生活できるように、支援者から子どもたちの世界に歩み寄って「よき理解者」になり、お互いの信頼関係を築くことが重要です。「できないこと」があっても、「できること」「得意なこと」「好きなこと」に目を向けて能力を伸ばしていこうといった考え方で子どもたちを見守ってほしいと考えている今日この頃です。

教育相談員

馬籠 裕二

